

人文書・歴史書 ご担当者 様

有志舎の新刊です。2025 年 9 月下旬刊行

明治維新史論集 3

予期せぬ変動と明治維新

明治維新史学会 編

A5判・ハードカバー・232ページ 本体価格 5,000円

巨大な社会変動に見舞われた幕末維新期の日本で人々はいかにして生きていったのか。予期せぬ変動に目を凝らす中から見えてくる新しい明治維新史像を提示。

【目次】

はじめに	明治維新史学会
I 激動の政局とその対応	
一 万延・文久期における浪士の横浜襲撃問題と沿岸取締体制	神谷大介
二 「正義」の実践一戊辰戦争期における秋田藩の政治的環境一	天野真志
三 明治初年 武州金沢藩（六浦藩）の藩政改革一目付日記の分析を中心に一	小林紀子
II 社会の変動に直面する人々	
四 幕末期幕領における「取締役」制の展開	岩城卓二
五 幕末維新期の地域経済と領主一畿内・近国地域を中心に一	東野将伸
六 土族の家計簿一旧大和郡山藩士吉田家を事例に一	内山一幸
III 「予期」と「変動」	
七 山城国およびその周辺地域の「郷土」と「予期せぬ変動」——一つの近世身分制解体論として——	吉岡 拓
八 予期された廃藩置県とその想定外	池田勇太
あとがき	論集編集委員会

～版元から～ 明治維新は、当時を生きた人々にとって、相次ぐ予期せぬ変動とそれへの対応の連続でした。政治・経済はもとより、社会の在り方や人間同士の結びつき方に至るまで、あらゆる変動が続くなかで、列島に住むほとんどの者が何らかの想定外の対応をとることを余儀なくされました。本書は、政治・社会における大きな変動に直面した様々な人々が、それにどのように対応し、激動期を生きていったのかを描き出していきます。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	〈明治維新史論集 3〉 予期せぬ変動と明治維新 明治新史学会 編	日本史 (近世・近代)
	ご担当	A5 判・ハードカバー、232 ページ 本体価格 5,000 円	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様	新刊 ISBN978-4-908672-85-9 C3021	

ご注文は (株) JRC へ

FAX : 03-3294-2177

電話 : 03-5283-2230

返品条件付注文です。